



日本シオパークに再認定されました!

島根半島・宍道湖中海ジオパークは、平成29年12月に新規認定されて以降、初め ての再認定審査を受け、1月28日に日本ジオパークとして再認定されました。

日本ジオパーク委員会からは、この4年間で、拠点施設が整備され情報発信機能 が向上したこと、各種団体とのジオパーク活動の展開により地域コミュニティとの 協働が進んだこと、全国大会開催を通して関係者のジオパークに対する理解が深 まったことなどが評価されました。

次の4年間では、市民の皆さまや企業・団体など多くの皆さまの協力を得ながら、 ジオパーク活動の内容を更に向上させることで、ふるさとへの誇りと愛着を高め、人 材育成を促進するとともに、観光や産業などの地域振興につなげていきます。

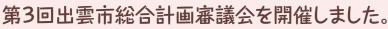


2月2日、島根・鳥取両県と島根原子力発電所から30km圏内の6市(出雲 市、松江市、安来市、雲南市、米子市、境港市)、中国電力㈱、防災関係機関等 の合同で、島根県原子力防災訓練を行いました。



今回は新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため、住民避難等の訓練は

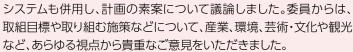
実施しないこととなりましたが、本市では、災害対策本部を設置し、本部長で ある飯塚市長の指示のもと、各関係機関への情報伝達や関係自治体とのテ レビ会議による情報共有など初動対応訓練を実施しました。また、防災行政 -ル等を用いて住民広報手順の確認を行いました。



次期出雲市総合振興計画の策定に向け、2月8日、出雲市役所にて 「第3回出雲市総合計画審議会」を開催しました。

本審議会では、各種団体の代表等が委員となり、今後8年間で本市がめざ くりの将来像や取り組むべき施策について審議いただいています。





今後、市民の皆さまにご参加いただける公聴会を開催する予定です



空き家を活用した県立大学出雲キャンパス 学生用シェアハウスが完成しました。

鳶巣地区の空き家を活用し、県立大学出雲キャンパスに通う学生の シェアハウスが完成し、2月23日に内覧会が開催され、地域住民や学生 がシェアハウスを見学しました。

この事業は、鳶巣地区自治協会、川北町内会、県立大学、島根大学、

全国古民家再生協会島根第一支部、市、県、島根県建築住宅センターなどが連携し、昨年度から事業に取り組ん できました。シェアハウスの名称は、「とびっこハウス」と決まり、4月から4名の学生が入居します。



前月比

(-13)人 口: 174,580人 男 性: 84,901人 +3)

89.679人 (-16)68,575世帯 (+41) 世帯数:

[令和4年2月28日現在]

4月の市税・保険料の納期限

介護保険料(第1期)の納期限は5月2日(月)です。

口座振替なら、対面による感染リスクを減らせます。 安心・安全・便利な口座振替をぜひご活用ください。



